

式典次第

<p>■開会式 8:50(集合完了8:45) 集合 各校旗手が整列 (メインスタンドに向かって右より大津商・大津……と4ページ学校順に整列)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開式通告 2. 国旗・高体連・滋賀陸協旗掲揚 3. 優勝杯返還・レプリカ授与 男子 彦根翔西館高校 女子 立命館守山高校 4. 挨拶 高体連陸上競技専門部 部長 岸村 米和 5. 競技開始宣言 審判長 6. 選手代表宣誓 立命館守山高校 女子 鬼頭 朋花 7. 閉式通告 	<p>■閉会式(競技終了後) 集合 関係する選手</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開式通告 2. 成績発表 3. 表彰 賞状・優勝杯授与 4. 大会新記録樹立者紹介 最優秀選手賞授与(男・女) 総合優勝監督賞授与(男・女) 5. 挨拶 高体連陸上競技専門部 部長 岸村 米和 6. 国旗・高体連・滋賀陸協旗降納 7. 閉式通告
--	--

競技注意事項

1. 競技規則について

2023年陸上競技連盟規則及び、本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 招集について

- ①選手招集は雨天練習場で行う。オープン種目出場選手も以下のとおりとする。
- ②招集開始時刻が来たら係員にアスリートビブスとスパイクの確認を受け、競技者係の誘導指示に従う。現時での最終点呼の代理人は認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する選手は、最初の種目の招集完了時刻までに招集所に「多種目同時出場届」を提出すること。
- ③欠場する場合は、「欠場届」に必要事項を記入し、招集開始時刻までに招集所に提出すること。
- ④用紙(「多種目同時出場届」「欠場届」)は正面玄関ホールの特集所に置く。
- ⑤招集時刻(競技開始時刻を基準とする。)

トラック競技予選								
100m・200m・400m			800m・110mH・100mH 400mH・4×100m			1500m		
組	開始	完了	組	開始	完了	組	開始	完了
1~4	25分前	15分前	1~3	25分前	15分前	1~	25分前	15分前
5~	15分前	5分前	4~	15分前	5分前			

トラック		フィールド			
準決勝・決勝		跳躍		投てき	
開始	完了	開始	完了	開始	完了
25分前	15分前	50分前	40分前	40分前	30分前

- ⑥リレーに出場するチームは、その種目(第1組) 招集完了時刻の1時間前までにオーダー用紙を招集所に提出すること。オーダー用紙は、正面玄関の特集所に置く。また決勝においてもメンバー、オーダーの変更の有無にかかわらず、オーダー用紙にオーダーを記入し、予選に準じて招集完了時刻の1時間前までに提出すること。

- ⑦携帯電話、スマートフォン、タブレット等の機器は招集所内、競技エリア内に持ち込まないこと。

3. アスリートビブスについて

- ①アスリートビブスは必ず胸、背部につけること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は胸部または背部だけでよい。
- ②写真判定にともなう腰ナンバーカード標識は、右側後方につけること。
- ③1500m 予選・決勝、3000m 決勝、5000m 決勝、5000mW 決勝については別腰ナンバー標識を使用する。招集場で受け取り、フィニッシュ後に係に返却すること。3000mSC、5000mW のオープン種目については、別アスリートビブスを使用する。

4. 競技の抽選および番組編成について

- ①予選におけるレーン順および競技順はプログラム記載の順序とする。なお準決勝、決勝の組み合わせ(レーン順、試技順)は全て番組編成員が行う。
- ②タイムによるプラスの決定は、プラスの明示してある人数以内の同記録者数であれば次のラウンドへ進める。プラスの人数を超える同記録者が出た場合は、写真判定によっても着差が認められない時、抽選により次のラウンドへの進出を決定する。ただし、オープンレーンの競技(800mは除く)の同記録者は、全員次のラウンドに進出できる。シードグループの決定で同記録者が出た場合もプラスの決定方法に準ずる。

5. 競技について

- ①競技者に対する助力については、TR.6に準ずる。

②次の種目について、下記のタイムを超えて周回を残している場合、競技運営上フィニッシュ地点で競技を中止させるので、審判員の指示に従うこと。

(男子)5000m 18分 5000mW 35分 (女子)3000m 12分 5000mW 35分

③計測記録については下記のとおりとする。

男子	円盤投 20m00	やり投 30m00
----	-----------	-----------

④三段跳の踏切板は、砂場から男子 11m00、女子9m00の地点に設置する。

6. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

	種目	練習	バーの上げ方
男子	走高跳	1m45、1m80	1m50-55-60-65-70-75-80-85-88-91 以降3cm刻み
	棒高跳	2m30、3m00、3m80	2m30-40-60-80-90-3m00-3m10 以降10cm刻み
女子	走高跳	1m20、1m50	1m25-30-35-40-43-46-49-52 以降3cm刻み
	棒高跳	2m30、3m00	2m30-40-60-80-90-3m00-3m10 以降10cm刻み

同記録による1位を決定するバーの上げ下げは走高跳2cm、棒高跳5cmとする。

7. 競技用具について

- ①競技に使用する用具は、棒高跳用ポール以外、競技場備え付けのものを使用しなければならない。ただし、やりについては、1人2個以下のものに限り、当日検査の上使用を認める。このとき、すべての競技者が使用できることが条件となる。
- ②やりの検査は競技開始の1時間前より40分前までに、100mフィニッシュ側の用器具庫で行う。やりには学校名を記入しておくこと。前回の検査済シールは剥がしておくこと。
- ③スパイクシューズは全天候型のピンを使用し、その長さは9mm以内とする。ただし、走高跳、やり投は12mm以内とする。いずれの場合もスパイクピンの数は11本以内とする。
- ④シューズ(スパイク、ランニングシューズ含む)の靴底(ソール)の厚さについては、レース後および競技中に確認することがある。
- ⑤皇子山陸上競技場の使用規定により、固定ピンスパイクシューズを除き、ニードルピンなど先端が尖ったピンの使用を禁止する。
- ⑥5000mにおいては、アウトレーンゴールにする。

8. 表彰について

- ①各種目の得点は1位8点～8位1点とし、総合優勝には優勝杯(男女別)を授与して表彰する。
- ②総合1位～6位には賞状(男女別)を授与する。表彰は3位までとする。
- ③トラック・フィールド1位～3位に賞状(男女別)を授与する。
- ④各種目1位～3位には競技終了後表彰を行うので、成績発表のアナウンスがあったら直ちに集合すること。
- ⑤男女最優秀選手1名の表彰をする。
- ⑥大会新記録樹立者を表彰する。
- ⑦男女別総合優勝校の監督に盾を授与して表彰する。

9. 練習について

- ①競技場練習の時間帯は7:30～8:40とする。
- ②競技場での練習は、トラック・跳躍種目とする。競技場備え付けの用具を使用すること。ラダー、ミニハードル、ゴムチューブ等を使用してのスピード練習は禁止する。
- ③投てき練習(メディスンボール等を含む)は、競技場の内外を問わず一切禁止する。
- ④多目的グラウンド横のウレタン走路はウォーミングアップで使用することができる。(多目的グラウンドは使用できない)
- ⑤トリムコースでのウォーミングアップは一般の通行人の妨げにならないように十分注意して行うこと。多目的グラウンド横のアスファルト舗装道路でのウォーミングアップは禁止する。

10. その他

- ①ロイヤルボックスとスタンド下通路の抽選は、7時15分に玄関ホールで行う。
- ②競技会開催中における怪我については応急処置の他は責任を負いません。充分注意すること。
- ③貴重品、荷物類は各自で管理し、盗難等に充分注意すること。
- ④翌日の記録会に出場チームは、各校の荷物をすべての競技が終了したのちに、雨天練習場に置くことができる。
- ⑤競技場外でのテントの設営を禁止する。
- ⑥競技場の清掃に留意すること。ゴミは持ち帰りを基本とする。コンテナが設置されている場合は、使用してもよい。各チームで使用した場所は責任をもって清掃すること。(競技場内のゴミ箱は使用しないこと。)
- ⑦大会で使用した競技場の清掃については、下記の学校(当番校)をお願いします。

正面スタンド	玉川・野洲	男子更衣室及び男子トイレ	石部
芝スタンド・競技場外周	東大津・草津	女子更衣室及び女子トイレ	草津東
スタンド男子トイレ	石山	玄関及び役員室	水口東
スタンド女子トイレ	八幡商	室内練習場	甲西・滋賀短大附